令和5年度

曳 野 管 欄 羽 市 理

申請書No.

			7
_			7.71
=	- A	<b>Y</b>	

## 電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金申請書(請求書)

(申請を必要とする世帯の場合)

◎2ページ目の誓約・同意事項を確認 付印 のうえ、記入してください。

羽曳野市長

◎世帯主の方を申請者としてください。

<u>−ジ目(裏面)の【誓約・同意事項】を全て確認しチェックしました。全ての内容に誓約・同意の上、申請します</u>

申請・請求者(世帯主)

(フリガナ) 生年月日 明治・大正・昭和・平成・令和 ツブタン 羽曳野市誉田4-1-1 羽曳野 つぶたん 55 年 10 ⊟ **123** ( **456 7890** 10月

申請者が属する世帯の状況 ※令和5年12月1日時点の世帯の全ての構成員について記載

日中連絡のつく電話番号 を記入してください。

※令和5年1月1日時点の住所が羽曳野市以外の方は、①②のいずれかを添付してください。(該当する方が複数い の分が必要です。)

**通知カード」「個**」

T村が発行する

現住所と令和5年1月1日時点の住所が

① 個人番号を記入のうえ、確認できる書類とし 1つの写しを提出してください。 ② 個人番号を記入されない場合は、令和5年

申請者が属する世帯の方 全員を記入してください。

異なる方は、個人番号(マイナンバー)と、 令和5年1月1日時点の住所を記入して

	(フリガナ) 氏 名	. 申請者 との 続柄	個人番号(マイナンバー) 生年月日	令和5年1月1日 時点住所	異なる場合には 令和5年1月1日時点の住所を記載	令和5年度 住民税課税状況
1	(申請者)	本人		□現住所と同一□異なる		□課税 ☑非課税 □未申告
2	ハビキノデップ 羽曳野 つぶ	子	1   2   3   4   5   6   7   8   9   0   1   2       明治·大正·昭和·亚成·令和       13 年 8 月 1 日	□現住所と同- ☑異なる		□課税 ☑非課税 □未申告
3			明治・大正・昭和・平成・令和 年 月 日	□現住所と同一□異なる		□課税 □非課税
4			明治・大正・昭和・平成・令和年 月日	□現住所と同一 □異なる	該当するものにいを	□課税 □非課税
5	該当するものに ぐを記入してください。		明治・大正・昭和・平成・令和	□現住所と同一 □異なる	記入してください。	□課税 □非課税 □未申告

※6名以上の世帯の方は、もう一枚申請書を使用して続きを記入して

※希望する受取方法のチェック欄(□ いずれかを選んで い。

・振込を希望します。(原則、1の中請・請求 記入してください。 L先金融機関口座確認書類の写し(コピー)を添付してください。)

金融機関名	支店名	フ座番号 ( <u>右詰め</u> でお書きください。)	ロ 座 名 義(カナ) ※「1. 申請・請求者」名義に限る。
1.銀行 5.農協 2.金庫 6.漁協 3.信組 7.信漁連 4.信連	本·支店 本·支所 出張所	1 普通	※通帳の表記に合わせてください。
金融機関コード	支店コード	2 当座	
ゆうちょ銀行	通帳記号 (6桁目がある場合は※欄にご記入下さい) ( <u>右</u>	通帳番号 店番 通帳の見開きの 左下にあります	口座名義(カナ) ※通帳の表記に合わせて下さい
ゆうちよ銀行を選択された場合は、貯金通帳の見開き左上またはキャッシュカードに記載された記号・番号をご記入下さい。	1 0 *		

□ 現金による支給を希望します。

長期間入出金のない口座を記入しないでください。

※お受け取りの際は、指定の期間に申請者本人が市役所まで取りに来ていただく必要があります。 ※金融機関の口座がなく、代理人による受給もできない方のみとなります。 ※「現金による支給を希望」を選択された場合は、「口座振込」を選択された場合より支給が遅くなることがあります。

<u>裏面も必ずご確認ください。</u>

4. 代理人が確認・受給を行う場合は、	代理人に委任する場合は、	受給者と代理人の本人確認の写しを添付してください。)				
フリガナ 申記代 代理人氏名 関	以当りるしいにとと	代理人住所				
理人	_	l e e e e e e e e e e e e e e e e e e e				
上記の者を代理人と認め、次の事業に関する権限を委任しまっ		日   日中に連絡可能な電話番号 ( ) )				
- ボュ ヘッロな(Title ) 確認・請求	← □にチェック(レ)してください。	世帯主氏名				
電ガ・ガス・良科品等価格 高騰重点支援給付金の □ 母給 □ 確認・請求及び受給	※ 成年後見人などの法定代理人に 委任する場合は、選択不要です。	(Æ)				
		(注)給付対象となる世帯の世帯主氏名を記入してください。				
【誓約・同意事項】 ※全ての項目を確認し、 <u>口にチェック(レ)してください</u> 。						
☑ 以下の全ての誓約・同意事項につ	いて確認し、誓約・同意し	ます。				
	援給付金(住民税非課税世帯	分)(以下「給付金(住民税非課税世帯分)」という。)の支				
<ul><li>給要件(※)に該当します。</li><li>※ 給付金(住民税非課税世帯分)の3</li></ul>	支給対象となるためには、以下	の要件を全て満たすことが必要です。				
□ ア 世帯の全員が、令和5年度住民税		①から⑨すべて確認して				
一 イ 世帯の中に、租税条約による免除		でと聞いていている				
② 世帯の中に、住民税課税となる所得が						
③ 住民税均等割が課税されている者の打						
	≾所得世帯を対象とした補助・糸	合付を受けた世帯ではありません。				
⑤ 給付金(住民税非課税世帯分)の支給 公簿等の確認を行うことや必要な資料	⑤ 給付金(住民税非課税世帯分)の支給要件の該当性等を審査等するため、羽曳野市が必要な住民基本台帳情報、税情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。					
⑥ 公簿等で確認できない場合は、関係書	<b>詳類の提出を行います</b> 。					
⑦ この申請書は、羽曳野市において支給	合決定をした後は、給付金(住身	民税非課税世帯分)の請求書として取り扱います。				
申請書(請求書)の不備による振込不能等の事由により支払が完了せず、かつ、令和6年4月30日までに、羽曳野市が申請・請求者に連絡・確認できない場合に、給付金(住民税非課税世帯分)が支給されないことに同意します。						
給付金(住民税非課税世帯分)の支給後、本申請書の記載事項について虚偽であることが判明した場合や給付金(住民税 非課税世帯分)の支給要件に該当しないことが判明した場合には、給付金(住民税非課税世帯分)を返還します。						
提出書類						
☑ 聖力・ガス・食料品等価格高騰重	重点支援給付金申請書(請求	書)(申請を必要とする世帯の場合)『(大書)				
※必要事項をご記入ください。		提出書類にもれがないか 確認して <b>ぐ</b> を記入して				
☑ 「中請・請求者本人確認書類の写 ※申請・請求者の運転免許証、健康保		ください。				
ご用意ください。						
<ul> <li>✓ 「受取口座を確認できる書類の写し(コピー)」</li> <li>※ 通帳やキャッシュカードの写し(コピー)など、受取口座の金融機関名・口座番号・口座名義人を確認できる部分の写し(コピー)をご用意ください。</li> </ul>						
☑ 現住所と令和5年1月1日時点の住所と異なる」欄が「異なる」に該当する方全員分について						
① <u>個人番号(マイナンバー)を記入した場合、マイナンバーカード(両面)、通知カード、個人番号記載の住民票の写し(コピー)の</u> いずれかをご用意ください。						
②個人番号(マイナンバー)を記入されない場合、令和5年1月1日時点でお住まいの市区町村が発行する『令和5年度住民税 非課税証明書』の写し(コピー)をご用意ください。						
大理申請(受給)を行う場合						
<b>\'</b>	世帯主と代理人との関係を証明で	する書類のコピー(同一世帯員の場合は不要)				
※法定代理人の場合は法定代理人で	ある証明書も併せて添付してくた	<u>どさい。</u>				
※【誓約・同意事項】のチェック漏れや、添付書類の不備はありませんか。(チェック漏れや添付書類の不備がある場合、給付を受けられません。)						
木申立ての内容に相違ありません	,	必ず記入してください。				

令和

年

月

日

申請者(世帯主)氏名